2025年2月7日

各　位

会 社 名　ホッカンホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　池田　孝資
（コード：５９０２　東証プライム，札証）
問合せ先　取締役常務執行役員　武田　卓也
（TEL. ０３-５２０３-２６８０）

純粋持株会社体制解消に向けた準備開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2027年４月１日を目処に純粋持株会社体制を解消し、当社の完全子会社である北海製罐株式会社（以下「北海製罐」といいます。）及び株式会社日本キャンパック（以下「日本キャンパック」といいます。）の吸収合併の検討及びその準備を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．合併の目的

当社は、2005年10月以降、純粋持株会社体制のもと、各事業が社会環境の変化等に迅速に対応できる体制の構築と、責任及び権限の明確化によるグループ全体の企業価値の向上を図るべく取組んでまいりました。当該体制変更より20年近くを経て、当初の目的は一定程度達成することができたものと考えております。また、2022年度には中期経営計画「VENTURE-5」を掲げ、人的資源の最適化や国内事業の再編など全社戦略の達成に向けた各施策を着実に進めております。

一方で、当社グループを取り巻く環境は、国内における人口構成比の変動と主要事業の成熟化、環境問題への対応などのグループ全体で取り組まなければならない課題が顕在化しており、これらの急激な外部環境の変化に対応していくためには、柔軟かつスピード感をもった組織体制に変革していくことが必要であるとの結論に至りました。

なお、純粋持株会社である当社と主力事業を担っている北海製罐、日本キャンパックとの合併による現時点の想定する効果は以下のとおりです。

（１）　迅速な意思決定力をさらに高める
（２）　成長戦略に合わせた人材の流動化を実行し人的資本を最大化する
（３）　効率化によるコストダウンを実施する

このような効果を生み出し、グループ一体となった経営戦略を推進するとともに、集中的で効率的な経営資源の配分を図ってまいります。

２．当該組織再編の要旨

当社を存続会社とし、北海製罐及び日本キャンパックを消滅会社とする吸収合併の方式により、現在の純粋持株会社体制から事業会社体制へ移行することを想定しております。合併の詳細については、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

３．今後の日程

合併基本方針決定日	2025 年　2 月 7 日
合併に関する取締役会決議	2025 年 12 月（予定）
合併に関する契約締結日	2025 年 12 月（予定）
合併に関する株主総会決議日	2026 年　6 月（予定）
合併に関する効力発生日	2027 年　4 月（予定）

以　上